

(単位：千円)

都市計画局 予算要求の内容			査定結果	
事業名	事業概要	要求額	査定額	内容
【市営住宅建設等】 三条鴨東22棟実施設計等 [肉付補正予算計上]	住宅地区改良事業施行中の三条鴨東地区において、建設を計画する改良住宅の実施設計及び建設用地の買戻しを行い22年度の竣工を予定している。 <成果目標> 早期の改良住宅建設により、同地区の住宅地区改良事業の早期完了をめざし、より良い住環境を提供するとともに、耐震対策、景観への配慮、バリアフリー化等をもって、美しさと品格を備えた、すべての人が健やかに暮らせる安心安全と福祉のまちづくりを目指す。	721,800	721,800	<input checked="" type="checkbox"/> 要求どおり <input type="checkbox"/> 積算内容精査 <input type="checkbox"/> 事業内容精査
【市営住宅建設等】 鈴塚団地 基本計画 [肉付補正予算計上]	鈴塚団地は構造上の耐震性能が低く、また設備面の老朽化や居住面積の狭小のため、建て替え事業に着手する。 <成果目標> 耐震性能が低い住棟を除却し、公営住宅ストックの耐震化を促進することで、住宅セーフティネットとして、良質な公営住宅ストックの確保に努める。また、景観への配慮により、美しいまちづくりに資するとともに、バリアフリー化にも配慮した、すべての人が健やかに暮らせる安心安全と福祉のまちづくりを実現する。	9,700	9,700	<input checked="" type="checkbox"/> 要求どおり <input type="checkbox"/> 積算内容精査 <input type="checkbox"/> 事業内容精査
【市営住宅建設等】 北河原新棟実施設計関連 [肉付補正予算計上]	住宅市街地総合整備事業施行中の東九条地区において、改良更新住宅（北河原市営住宅）と地域福祉施設の合築施設整備のため、実施設計及び建設用地の買戻し等を行い23年度の竣工を予定している。 <成果目標> 東九条地区内の防災上危険な密集市街地を解消し、老朽化した市営住宅の建替え及び地域福祉施設の合築施設建設に合わせて、すべての人が健やかに暮らせる安心安全と福祉のまちづくりを目指す。	1,889,000	1,889,000	<input checked="" type="checkbox"/> 要求どおり <input type="checkbox"/> 積算内容精査 <input type="checkbox"/> 事業内容精査
【市営住宅建設等】 楽只新3棟（仮称）建設関連 [肉付補正予算計上]	改良住宅等改善事業施行中の楽只地区における、老朽狭小化した市営住宅建替えの一環として、新3棟建設を行うものである。19年度の実施設計に引き続き、20年度に建替対象棟の除却を経て工事着手、21年度の竣工を予定している。 <成果目標> 老朽化した市営住宅の建替えに合わせて、耐震対策、景観への配慮、バリアフリー化等をもって、美しさと品格を備えた、すべての人が健やかに暮らせる安心安全と福祉のまちづくりを目指す。	139,000	139,000	<input checked="" type="checkbox"/> 要求どおり <input type="checkbox"/> 積算内容精査 <input type="checkbox"/> 事業内容精査

※「予算要求の内容」欄の事業概要等は、査定を通じて変更していることがあります。査定後の事業概要等は、「京都市予算の概要」を参照してください。- 14 -

(単位：千円)

都 市 計 画 局 予 算 要 求 の 内 容			査 定 結 果	
事 業 名	事 業 概 要	要求額	査定額	内容
【市営住宅建設等】 山科3棟トータルリモデル事業（実施設計） [肉付補正予算計上]	山科団地においては住宅の内装や設備等の老朽化が著しく、平成14年度より順次トータルリモデル事業を実施しており、平成20年度については、3棟全体の実施設計に着手する。3棟西棟については平成21年度、3棟東棟については平成23年度に順次工事に着手する予定である。 <成果目標> 住宅セーフティネットとして、良質な公営住宅ストックの確保に努める。耐震性とバリアフリー化にも配慮した、すべての人が健やかに暮らせる安心安全と福祉のまちづくりを実現する。	23,500	23,500	<input checked="" type="checkbox"/> 要求どおり <input type="checkbox"/> 積算内容精査 <input type="checkbox"/> 事業内容精査
市営住宅の耐震改修（公営・改良） [肉付補正予算計上]	建築物の耐震化については、「社会全体の国家的な緊急課題」とされており、京都市においても改正耐震改修促進法を踏まえた「京都市建築物耐震改修促進計画」を策定したところである。都市計画局では、耐震化促進を中心にすえた市営住宅のストック総合活用計画をとりまとめ、平成20年度はこれに基づき、緊急性の高い住棟から順次耐震改修に着手する。 <成果目標> 国の耐震化に対する基本方針に従い、住宅セーフティネットとして良質な公営住宅ストックの確保に努め、安心安全に配慮した災害に強いまちづくりを実現する。	87,914	48,000	<input type="checkbox"/> 要求どおり <input type="checkbox"/> 積算内容精査 <input checked="" type="checkbox"/> 事業内容精査
特定建築物の耐震化対策 [肉付補正予算計上]	19年7月に策定した「京都市建築物耐震改修促進計画」に基づき、特定建築物の中で、地震時に倒壊することで市民の安全に多大な影響を及ぼす施設（災害時の防災拠点となる病院や緊急輸送道路等の沿道建築物）に対する耐震化支援（耐震診断）を実施する。また計画の進行管理業務及び普及啓発を行い、市内の住宅・建築物の耐震化を促進する。 <成果目標> 京都市建築物耐震改修促進計画に基づく目標＝『目指すべき指標として耐震化率90%を掲げ、住宅・建築物の耐震性向上を着実に進めることで、安全安心のすまいづくり、まちづくりを実現する。』	6,500	6,500	<input checked="" type="checkbox"/> 要求どおり <input type="checkbox"/> 積算内容精査 <input type="checkbox"/> 事業内容精査

※「予算要求の内容」欄の事業概要等は、査定を通じて変更していることがあります。査定後の事業概要等は、「京都市予算の概要」を参照してください。- 15 -

(単位：千円)

都市計画局 予算要求の内容			査定結果	
事業名	事業概要	要求額	査定額	内容
分譲マンション耐震改修助成 [肉付補正予算計上]	<p>「京都市建築物耐震改修促進計画」に基づき、市民が安心して安全に暮らせるよう、分譲マンションの耐震改修工事に要する費用に対する助成を行い、当該マンションの耐震性の向上を図る。</p> <p>(補助対象) 京都市内における旧耐震基準で建設された分譲マンションで、当該工事により、I s 値が0.6以上になるもの</p> <p>(補助率) 1/2</p> <p>(補助上限額) 戸当たり60万円 (1件当たり4,800万円)</p> <p><成果目標> すべての人が健やかに暮らせる震災に強いまちづくりを推進する。</p>	48,000	48,000	<input checked="" type="checkbox"/> 要求どおり <input type="checkbox"/> 積算内容精査 <input type="checkbox"/> 事業内容精査
高齢者等の木造住宅簡易耐震改修等助成事業 [肉付補正予算計上]	<p>「京都市建築物耐震改修促進計画」に基づき、市民が安心して安全に暮らせる住宅を確保できるよう、一般木造住宅の耐震性能の向上に係る簡易又は部分的な耐震改修工事に要する費用の助成を行い、当該住宅の耐震性の向上を図る。</p> <p>(補助対象) 京都市内における旧耐震基準で建設された高齢者等(*)が居住する一般木造住宅</p> <p>* 高齢者等・・・65歳以上の高齢者、障害者、未就学児童</p> <p>* 所得要件・・・市民税所得割額235,000円未満の世帯</p> <p>(補助率) 1/2</p> <p>(補助上限額) 30万円</p> <p><成果目標> すべての人が健やかに暮らせる震災に強いまちづくりを推進する。</p>	3,000	3,000	<input type="checkbox"/> 要求どおり <input type="checkbox"/> 積算内容精査 <input checked="" type="checkbox"/> 事業内容精査

※「予算要求の内容」欄の事業概要等は、査定を通じて変更していることがあります。査定後の事業概要等は、「京都市予算の概要」を参照してください。- 16 -

(単位：千円)

都市計画局 予算要求の内容			査定結果	
事業名	事業概要	要求額	査定額	内容
【歩くまち・京都】の推進 「歩くまち・京都」総合交通戦略(仮称)の策定 [肉付補正予算計上]	交通まちづくり政策はあらゆる市民生活に密接に関わるものとの認識から、縦割り行政を打破し、環境、健康、コミュニティ、公共交通、子育て・教育、経済の活性化、景観、観光の幅広い行政分野を融合させた議論を審議会及び市役所全庁体制で行うとともに、市民意識調査やパブリックコメントを実施し、平成21年夏頃を目途に「「歩くまち・京都」総合交通戦略(仮称)」を策定する。 <成果目標> 市内全域における総合的な交通体系の実現	26,000	20,000	<input type="checkbox"/> 要求どおり <input checked="" type="checkbox"/> 積算内容精査 <input type="checkbox"/> 事業内容精査
【歩くまち・京都】の推進 「歩いて楽しいまちなか戦略」の推進 [肉付補正予算計上]	19年10月に実施した四条通の歩道拡幅や路線バス・タクシー専用化(トランジットモール化)をはじめとした社会実験の結果を踏まえて、20年度は、荷さばき実態、交通量などの調査を行い、交通処理方法について検討する。 また、協議会を中心に市民や関係者の皆様と多角的な議論を行い、通過交通の抑制などの交通施策や魅力あるまちづくりを体感できる実証実験を実施し、四条通歩道拡幅等予備設計や地下空間の有効活用となる四条通地下駐輪場基本計画を策定する。 <成果目標> 歩いて楽しいまち、環境にやさしいまち、魅力的で活力のあるまち、訪れる人が快適に移動できるまちを目指す。	71,000	71,000	<input checked="" type="checkbox"/> 要求どおり <input type="checkbox"/> 積算内容精査 <input type="checkbox"/> 事業内容精査
アセットマネジメント推進事業 [肉付補正予算計上]	市有建築物について、計画的な修繕により長寿命化及びエネルギー効率の向上等を実現する最適維持管理(アセットマネジメント)手法を確立し、財政負担の平準化するため、計画策定に向けた劣化度調査及び耐震診断を実施する。 <成果目標> アセット対象施設について各施設所管局が、計画的な修繕を行うことで、平成23年度から平成42年度までの20年間(平成22年度は実施設計期間)で下記の成果が見込まれる。 ○最適な維持管理による大幅なライフサイクルコストの縮減(光熱水費及びCO2排出量の削減による環境負荷の低減についても強力に推進) ○京都市建築物耐震改修促進計画で掲げられている平成27年度までの目指すべき指標である耐震化率90%以上の達成に向けて耐震改修を促進	66,000	66,000	<input checked="" type="checkbox"/> 要求どおり <input type="checkbox"/> 積算内容精査 <input type="checkbox"/> 事業内容精査

※「予算要求の内容」欄の事業概要等は、査定を通じて変更していることがあります。査定後の事業概要等は、「京都市予算の概要」を参照してください。- 17 -

(単位：千円)

都市計画局 予算要求の内容			査定結果	
事業名	事業概要	要求額	査定額	内容
省エネルギー改修及びバリアフリー改修に要する緊急対策事業 [肉付補正予算計上]	人と環境にやさしいまちづくりを推進するため、市有建築物について、老朽化した冷暖房機器の更新などによる省エネルギー改修及び段差解消などのバリアフリー改修を緊急かつ集中的に実施する。 <成果目標> ○省エネルギー効果：改修施設の省エネルギー化により、光熱水費及びCO2排出量を削減し、環境負荷の低減を強力に推進 ○人にやさしい施設への改修を推進：バリアフリー改修	153,000	153,000	<input checked="" type="checkbox"/> 要求どおり <input type="checkbox"/> 積算内容精査 <input type="checkbox"/> 事業内容精査
景観政策検証システムの構築 [肉付補正予算計上]	新たな景観政策が都市の活力に与える影響について、経済効果だけではなく、住環境や文化など様々な側面から評価するため、有識者を中心とした研究会を設置し、京都独自の検証システムを3年間で構築する。 <成果目標> 新景観政策による影響を評価する検証システムの構築	6,000	6,000	<input checked="" type="checkbox"/> 要求どおり <input type="checkbox"/> 積算内容精査 <input type="checkbox"/> 事業内容精査
高度集積地区の新たなまちづくりの推進 [肉付補正予算計上]	高度集積地区のポテンシャルを高める新たな仕組みの創設等 1 高度集積地区内への本社機能や研究開発機能を有する企業の立地を促進するための土地の譲渡等が円滑化するように、土地の譲渡や貸し事務所の建設、土地の賃借を行った土地所有者に対する支援制度を創設する。(PR経費含む) [3,000千円] **21年度債務負担7,000千円(譲渡, 建設補助分) 2 土地の有効利用, 公共交通の充実, 企業活動のサポート, 地区内交流の促進等地区の魅力高めるための方策について, 検討・調査を行う。 ・ 産業支援等複合施設等に関する事項(土地マッチングシステム, まちづくり組織, 企業活動のサポート体制等) ・ 環境まちづくりに関する事項(緑化の推進, 公共交通の充実, 自然エネルギー活用促進等) [12,000千円] <成果目標> ・ 高度集積地区内への本社機能や研究開発機能を有する企業の立地促進 ・ 公民連携体制による地区の新たなまちづくりの推進	15,000	15,000	<input checked="" type="checkbox"/> 要求どおり <input type="checkbox"/> 積算内容精査 <input type="checkbox"/> 事業内容精査

※「予算要求の内容」欄の事業概要等は、査定を通じて変更していることがあります。査定後の事業概要等は、「京都市予算の概要」を参照してください。- 18 -

(単位：千円)

都市計画局 予算要求の内容			査定結果	
事業名	事業概要	要求額	査定額	内容
京都駅南口駅前広場整備計画策定 [肉付補正予算計上]	<p>南部地域の玄関口として重要な位置を占めている京都駅南口駅前広場について、交通結節機能の強化を図るとともに、安全で快適な歩行者空間を創出するための整備基本計画を3箇年で策定するものである。</p> <p><成果目標> 21世紀の本市の新たな活力を担う南部地域の玄関口として重要な位置を占めている京都駅南口駅前広場の再整備により、路線バス、不定期観光バス及びタクシーの乗降場等の拡充など交通結節機能の強化を図ると共に、駅利用者や市民にとって安全で快適な歩行者空間の創出を図る。</p>	7,000	7,000	<input checked="" type="checkbox"/> 要求どおり <input type="checkbox"/> 積算内容精査 <input type="checkbox"/> 事業内容精査
留学生入居支援事業 [肉付補正予算計上]	<p>改良住宅の空家の有効な活用を図るため、今までにおいても、住棟建替えのための仮住戸としての活用や一般公募による募集に取り組んでいる。その中で、市内に在住する留学生への入居支援策として、目的外使用許可により空き家を提供してきた。</p> <p>平成20年度においては、留学生への入居支援策の拡大を実施する。</p> <p><成果目標> 改良住宅の空家の有効活用を図るとともに、留学生の生活を支援する。</p>	33,480	20,000	<input type="checkbox"/> 要求どおり <input checked="" type="checkbox"/> 積算内容精査 <input type="checkbox"/> 事業内容精査

※「予算要求の内容」欄の事業概要等は、査定を通じて変更していることがあります。査定後の事業概要等は、「京都市予算の概要」を参照してください。- 19 -